

### 1、アドミッション・ポリシー(求める生徒像)

- ①本校のスクール・ポリシー(教育の方針・目標)を理解する生徒。
- ②知的好奇心旺盛で基礎学力を身につける努力を惜しまない生徒。
- ③他者を尊重し、他者に思いやりをもって接することのできる生徒。
- ④「正しい容儀で明るく挨拶」の精神を実行することのできる生徒。

### 2、カリキュラム・ポリシー(教育の方針)

- ①全人格教育を行う私塾・道場として、生徒の自主独立の精神を涵養する。
- ②授業と20分テストを軸に生徒の学力と主体的な学習習慣を伸張させる。
- ③少人数制の下、学習・生活・進路指導等の面で、可能な限り生徒に個別対応を行う。
- ④全科目主義・学力伸張・個別対応により、生徒の主体的な進路選択を支援する。
- ⑤ネイティブ・スピーカーによる英語授業、英国研修・校外学習・各種講演会等の行事を実施し、生徒の視野を広げる。
- ⑥キャンプ・自然研修・徒歩訓練等の行事を実施し、自然の素晴らしさ・厳しさ・大切さを体感させる。
- ⑦ファミリーコンサート、伝統芸能鑑賞、合唱祭などの行事を実施し、芸術に親しませる。
- ⑧文化祭・体育祭の学校行事や部活動を通じ、何かを作り上げることやコミュニケーションの大切さを体感させる。
- ⑨ICTや探究活動など、時代の要請する教育を実施し、変化する社会に対応できる力を身につけさせる。

### 3、グラデュエーション・ポリシー(卒業時に身につける力)

1.の「アドミッション・ポリシー」で求めた能力を前提にして、2の「カリキュラム・ポリシー」に基づき本校で養成した、1人の人間として変化する時代を生き抜く力。